



将来の夢

本田 圭佑

ほくは大人になったら 世界一のサッカー選手になりたいと言ふよりなる。

世界一になるには 世界一練習しないとダメだ。だから 今 ほくはガンバツている。今はヘタだけれむガンバツて 必ず世界一になる。

そして 世界一になったら 大金持ちになって親孝行する。

Wカップで有名になって ほくは外国から呼ばれてヨーロッパのセリエAに入団します。そしてレゴコラーになって 10番で活躍します。一年間の給料は40億円はほしいです。ホームとけいやくしてスパイクやジャンパーを作り 世界中の人からこのほくが作ったスパイクやジャンパーを買って行ってくれることを夢みている。

一方 世界中のみんなが注目し 世界中で一番さあぐ 4年に一度のWカップに出場します。セリエAで活躍しているほくは 日本に帰る。ミスターンガをし 10番をもらってホームの看板です。ブラジルと決勝戦をし 2対1でブラジルを破りたいです。この得点も兄と力を合わせ 世界の強さうまくかわし いいパスをだし合って得点を入れたことがほくの夢です。

本多圭佑 将来の夢

イチローの作文と通じるところがありますね。

将来の夢が明確に具体的になっていて、しかもそれに確実に近づいて行っているのが驚きです。こういうのを見ると、やはり目標は明確でないといけないと思わされます。

いま我々の業界の低価格化競争も底をついたのではないのでしょうか。我々は低価格化競争を脱し、付加価値の高い仕事を社会に提供できるように、変っていかねばならないと考えております。

数年後には、ガラス外装クリーニング業界は外装メンテナンス業界へと業態転換を遂げ、より社会的ニーズに対応できるようになっていることが予測されます。

我々もその時になって遅れを取らぬよう、また「東京外装メンテナンス協同組合」の名に恥じぬよう、組合員が一丸となって対応能力やメンテナンス技術を高めていく所存です。

今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。